

Emilia Galotti



photo:IKO FREESE/DRAMA.

エミーリア・ガロッティ

ドイツ語上演・日本語字幕付
東京国際芸術祭招聘公演

高く左右にそびえたつ壁、奥行き深い舞台空間、
一日の流れとともに美しく変容する照明、甘美なワルツの調べ・・・
花火のように鮮烈で儂いエロティシズムへと誘う
『エミーリア・ガロッティ』の世界。

ウォン・カーウアイ監督の映画『花様年華』の主題曲にのせ、ファッションショーのような美しさですれ違い、見つめあう、男と女。言葉なき言葉が、繊細な身体の動きによって官能的に語られる。一方、烈火の勢いで台詞が吐き出されたかと思うと、突然、相手を指で突つくと、飛び跳ねる、浮遊するように歩き出すなど、身体／言葉／感情の狭間にある深淵に切り込むようなコンセプト的な演出が施され、その機微が圧倒的な演技力を持つ俳優たちによって演じられる。世界の劇場で上演され絶賛されている、ドイツ座『エミーリア・ガロッティ』。待望の初来日公演。

STORY ストーリー

エミーリアを一目見て恋に落ちた公爵が、ある朝、愛の言葉を耳で囁く。侍従マリネッリの策略によって彼女の婚約者は殺害される。何も知らずに、公爵邸に連れてこられるエミーリア。一方、公爵に裏切られ、プライドを著しく傷つけられた元恋人オルシーナ伯爵夫人は、エミーリアの父親に公爵が娘を誘惑したことを告げ、復讐するように仕向ける。公爵を殺し、娘を連れ戻そうとする父親に、静かに対峙するエミーリアは、自らの中に官能を見出してしまったことを告白し、自分にピストルを渡すように請う。

Profile プロフィール

【ドイツ座】

旧東ベルリンに位置する古い歴史を持つ劇場で、ロココ式の豪華な中劇場(622席)とカンマーシュピレ(422席)の2つの舞台を持つ。質の高い舞台を提供することで定評があり、マックス・ラインハルト、ハイナー・ミュラーら多くの演劇人が活躍した。近年では、若い世代の演劇人に機会を与え、数々の才能を輩出している。

エミーリア・ガロッティ

3月19日(日) 15:00

20日(月) 19:30

※終演後ポスト・パフォーマンス・トークあり

21日(火・祝) 15:00(計3公演)

【会場】彩の国さいたま芸術劇場大ホール

【一般】

S席5,000円 A席3,000円

学生席1,000円

【メンバーズ】

S席4,500円 A席2,700円

原作:ゴットホルト・エフライム・レッシング

演出:ミヒャエル・タールハイマー

出演:ドイツ座

主催:NPO法人アートネット・ワークジャパン

財団法人埼玉芸術文化振興財団

東京ドイツ文化センター

助成:財団法人地域創造/アサヒビール芸術文化財団

特別協賛:アサヒビール株式会社